



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

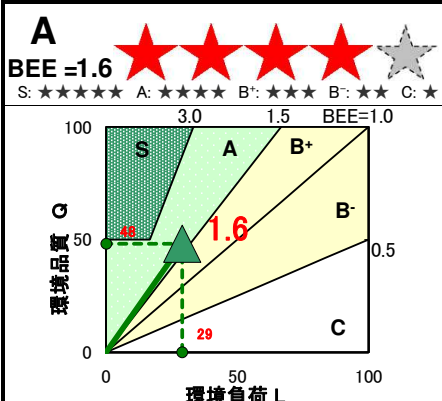
1-1 建物概要

建物名称	ライオンズ千林大宮レジデンス
建設地	旭区今市2丁目
建築用途	共同住宅
建築主	
設計者	
敷地面積	1,454.25 m ²
建築面積	484.35 m ²
延床面積	5,625.26 m ²
構造/階数	RC造 / 地上15階
完了年(予定)	2023年10月

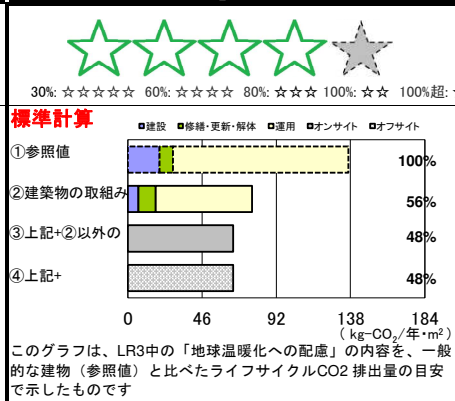
1-2 外観



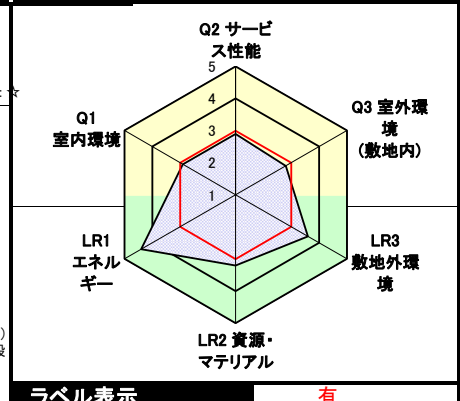
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

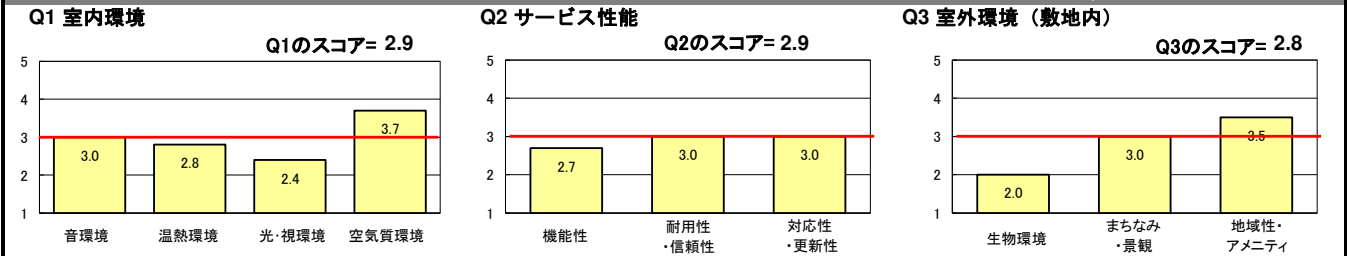


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

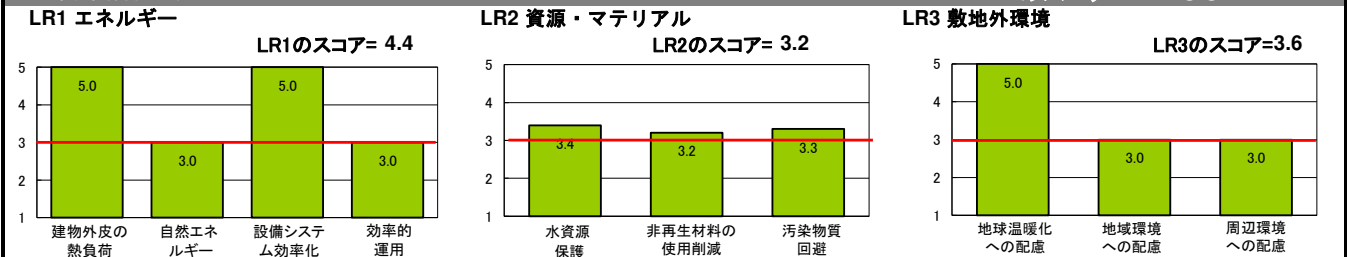


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 強化外皮基準を達成するなど断熱性を高めることで室内空気環境の向上を図り、室内で快適に過ごせるように配慮した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆の内装建材を使用し、室内空気環境に配慮した。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して、更新必要間隔を長くするように努めた。	Q3 室外環境（敷地内） 商店街から中庭までの視線の抜けを確保し一体感を感じられるように配慮することで、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー Low-Eガラスの採用や適切な断熱材により断熱性を高め、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。	LR2 資源・マテリアル GL工法により、躯体と仕上材が容易に分別できるなどの部材の再利用に配慮した。	LR3 敷地外環境 敷地内の駐輪台数を確保するなどして、敷地外環境に配慮した。 また、ライフサイクルCO2の排出率を抑えるようにし、地球温暖化に配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.6

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 5.0
配慮事項	ライフサイクルCO2排出量低減に努めた。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 4.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	緑地の確保により、地表面温度上昇の抑制に配慮した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	適切な断熱材を施し、外皮の熱負荷抑制に努めた。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	LED照明設備等の高効率設備を採用することで省エネルギーに配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m]

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.64 住宅部分[BEI] 0.64 非住宅部分[BEI][BEI_m] -